

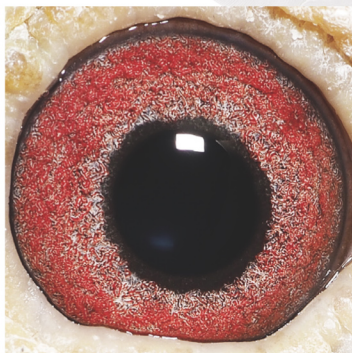
特集 / 2017年 関東三大広域長距離レース!

— 各レース 上位入賞血統紹介&序列・各賞 —

第54回 東日本チャンピオンレース密着ルポ

帰還率賞特集 / 山階鳥類研究所に聞く①

2017年度 脚環配付先・迷鳩対策委員一覧



17年春神奈川東連盟

西鹿兒島桜花賞 総合優勝

(実距離941.818K / 分速938.782m)

“ヒール-364” 14NA00364 BC ♂

高山 哲鳩舎作翔(神奈川東・横浜連合会)

*16年春神奈川東連盟四万十地区N総合優勝

17年春神奈川東連盟四万十地区N54羽中総合優勝
(実距離668.644K/分速1147.855m)



16NA00010 BC ♀
高山 哲鳩舎作翔
* 16年秋神奈川東連盟Rg総合17位

- ▶ 14NA00394 高山 哲作
異母兄弟の直仔/"ヒーロー364"(表紙の鳩)
- ▶ NL00-1342913 B ウィレム・ファンデホーフェル作
同腹/"ハンナ"(ベルジュラックN37,544羽中最高分速他)
- ▶ 02NA06982 高山作 "ド・019"の直仔×孫
- ▶ 14NA00313 高山作
- ▶ 12NA01063 高山作翔
- ▶ 14年春宮崎桜花賞900K 総合優勝
- ▶ ("アルパ"×"シンシア")×("タッチマン"×"ハイジー")
- ▶ 13NA02839 高山作翔
- ▶ 14年春Rg、地区N各総合2位、会長賞
- ▶ "ド・ヨンゲパロン"の孫×"バルセロナゴール"の娘
異母兄弟/"ヒーロー364"(表紙の鳩)

台優勝を決める。位以下を2時間近くぶちぎって総合優勝を決める。

地区Nに於いては、高山鳩舎が2位以下を2時間近くぶちぎって総合優勝を決める。

「奄美大島からのレースをやってみていすね。実距離で1200Kは超えているでしょう。とはいえずぐではなく、西鹿兒島からの桜花賞を連盟として安定して帰せるレベルに到達してからですけどね。」

高山氏の所有するバルセロナCHは1200K超ばかりである。今年で72歳とのことだが、未だ「より遠くからのマラソンチャンプ」に憧れる鳩舎さん「そのものであった。」

17年春神奈川東連盟西鹿兒島桜花賞19羽中総合優勝
(実距離941.818K/分速938.782m)

- “ヒーロー364”
- 14NA00364 BC ♂ 高山 哲鳩舎作翔 ※翔歴は表紙参照
- ▶ 12NA00078 高山 哲作翔
直仔/14年春Rg、地区N各総合2位&会長賞
異母兄弟の直仔&曾孫/16NA00010(左掲)
- ▶ NL00-1342913 B ウィレム・ファンデホーフェル作
同腹/"ハンナ"(ベルジュラックN37,544羽中最高分速他)
- ▶ 11NA01610 高山作
ベルジュラックIN最高分速他N11位、N19位の
"ド・ヨンゲパロン"×上記"ハンナ"の娘
- ▶ 07NA12390 高山作
直仔/13年春宮崎桜花賞900K 総合4位
孫/14年春Rg、地区N各総合3位、15年春Rg総合7位
- ▶ 97NB38935 高山作
"ファイヤーフライト"×"ファイヤーフライト"の娘
- ▶ "G.CHエレガント436" 94NB29436 BC 高山作翔
99年愛鳩の友誌G.CH認定鳩
"スプリンターキング"の直仔×"リモージュ・エルビス"の娘

今春、神奈川東連盟は四万十からの地区N、そして西鹿兒島からの桜花賞を5月11日に実施した。この日は鹿兒島から神奈川まで北西の風が吹いており、シヨートカット海を渡ってくる可能性が高いため桜花賞の当日もありえる展開に。ゆえにこの日、高山 哲鳩舎の下に鳩仲間が集まり、「同鳩舎初となる西鹿兒島当目帰り」の前祝いに興じていた。

午後3時27分、ギャラリーの歓声と共に1羽のレーサーがトラップをくぐった。高山氏は鳩舎の中に入り、それが地区Nからの帰還鳩であることとを確認する。四万十と西鹿兒島の実距離は約273K。11日の日の入りは18時36分であり、時間的な余裕はあるが、結果、記録できたのは地区N組の4羽で、西鹿兒島からの勇者は現れなかった。しかし地区Nに於いては、高山鳩舎が2位以下を2時間近くぶちぎって総合優勝を決める。

前祝いから祝賀会に切り替わったことでは深夜にまで及んだ。そのため高山氏が鳩舎に向かったのは午前8時を過ぎていた。鳩舎を覗くと、激しくケンカをしている成鳩を発見。うち1羽が西鹿兒島行きに付けた紫色のバンドを装着していた。記録器をみると、打刻の形跡はない。審査委員に焔煙した目を伝えながら、このトリを掴んで打刻を試みるも反応しない。焦る高山氏は鳩をクラブアンテナに置くという作業を数十回反復し、やっと感知に成功。そして、この勇者は、見事総合優勝に輝いた。

自身にとって2度目となる西鹿兒島制覇は、14年生まれた成鳩で昨年の地区N総合優勝鳩で果たされた。固体としてはメスのようなオスで、伸びのあるボディ、クラシックな長距離バンドといった印象である。筋肉は弾力があり、連闘が効くタイプ。とりわけ肩と翼の開きは柔らかく、ここが最大の特徴ではないかと高山氏は分析している。

今春、関東三大長距離は未曽有の難レースとなった。北海道と本州の天候は異なるという特性を身をもって知っている高山氏だけに、改めてその難しさを実感したようである。しかもその状況下で1200K地帯の静岡勢が東日本権内GNを制覇！ 同氏はこのドラマに対し「競争家として胸が躍り、また大きな刺激も受けた」とのことだ。

「奄美大島からのレースをやってみていすね。実距離で1200Kは超えているでしょう。とはいえずぐではなく、西鹿兒島からの桜花賞を連盟として安定して帰せるレベルに到達してからですけどね。」

高山氏の所有するバルセロナCHは1200K超ばかりである。今年で72歳とのことだが、未だ「より遠くからのマラソンチャンプ」に憧れる鳩舎さん「そのものであった。」



西鹿兒島制覇のヒーローは
高山鳩舎「オンリーワン」の超銘血CH
17年春神奈川東連盟西鹿兒島桜花賞&四万十地区Nダブル総合優勝
高山 哲鳩舎(横浜連合会)



地区N、桜花賞のレーサー一む。毎か
当日、鳩祝賀会を楽しス開
足早山祝賀会は「宴」がホ
高鳩舎でな「宴」がホ
に、鳩舎のよう
れ、祝賀会は「宴」がホ
、鳩祝賀会を楽しス開
、鳩祝賀会を楽しス開
、鳩祝賀会を楽しス開

世界屈指の超銘鳩の血で作られた
然るべき1羽



西鹿兒島制覇のヒーローは
高山鳩舎「オンリーワン」の超銘鳩
…………… 24
高山 哲鳩舎(横浜連合会)

レース鳩

THE RACING PIGEON

6

2017 June Vol.699



関東三大衣域長距離レース特集

ザ・ドキュメント2017第2弾 第54回東日本C.H.レース密着ルポ
自然との戦いを強いられた一戦——東日本C.H.レース

第12回ジャパンカップ	ベスト10入賞鳩血統紹介	4	総合成績&地帯別序列	41
第54回東日本C.H.	ベスト10入賞鳩血統紹介	6	総合成績&地帯別序列	36
平成29年度 東日本種内GN	ベスト5入賞鳩血統紹介	8	総合成績&地帯別序列	35

国際委託鳩舎特集

2017年度 八郷国際チャンピオン9000Kレースルポ

レース特集	2017年 Rgを制したチャンピオンたち	78	66
	2017年 春季RgレースBEST3 血統紹介	86	64
	2017年 春を制したヒーローたち 地区N編	108	
	2017年 春季地区NレースBEST30	114	

国際情報	WORLD PIGEON TOPICS — 世界各国の鳩界情報をお伝えする —	20	
	◆第35回オリンピアードinブリュッセル 委託鳩舎のワールドシリーズFCIグランプリ「世界のトップとは……」	20	
	◆シリーズ/鳩仙人の追想 連載2回目 — 16	43	
	◆シリーズ/第10回 シルバー&ファミリー	47	
	◆連載/在来系の譜 第72回「名鳩臨終図巻①」	54	
	◆第3回/日本の1年 — 第29回日本最優秀鳩舎受賞鳩舎	57	

PIGEON CLINIC TIMES — ビジョンクリニック・タイムス — VOI②	34
会員諸氏必見! 迷い鳩「ドアツードア」利用の前に確認を	31
●5月常任理事会	27
●第2回役員会	29
●エクスレントビジョン発表	29

JRPA NEWS

●第29回表彰式&懇親会 中村恵二氏のJC総合9位&桜花賞総合優勝鳩が唯一の該当鳩に——! /三翔会	44
●限りなく純のファンブリアーナで1000K制覇! /中村恵一鳩舎	46
●97年バルセロナIN優勝ブアーノルド・重近親でRg制覇! /コタマワールド	25
●沖繩からの挑戦! 目指すは長距離レース完全突破! /渡嘉敷唯安鳩舎	50
●連載15回 超耐久戦で真価を發揮した黒の血! 桜花賞二連覇&2日目唯一羽帰りの完全勝利! /及川 茂鳩舎	53
●2017年春 鈴木信義鳩舎キッド系活躍鳩! /鈴木信義鳩舎	60
●Union by NAGISA /なぎさ連合会	72

連合会便り ニュー盛岡連合会(岩手地区連盟)

●Q界トピックス / 「英国のレース鳩界を大手新聞が紹介」「福岡県の地方番組が、鳩飼育を取材!」	48
●Q界広場 / 「レース鳩の舎外をアートに」	49
●所有権証再発行申請に関する公示	170
●2017年度 脚環配布先一覧	175
●2017年度 迷鳩対策委員一覧	180